

主直日誌

5月 19日 (土) 天候 C

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

マグロのシフト作業、課業（商船員の仕事について、海技士について）

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

本日は風も悪く、自分たちの班は思うように釣り台に立つことができませんでした。したがって、今日は先日釣ったマグロのことについて書いていこうと思います。自分は2年次の航海では、残念ながら魚を一匹も釣ることが出来ませんでした。しかし、今回は違いました。数日前の操業の日、私たちはとても良いビンナガマグロの群れに当たり、その時に私は初めて一本釣りで魚を釣りました。初めて魚が掛かった時の感想は「とにかく重い」でした。運よく私と二丁竿のペアをしていた友達は体格が良く、力があつたので上げることが出来ました。自分と同じくらいの力の子とやっていたら上がらなかったと思います。魚が釣りあがった時の快感は素晴らしいものでした。10kgほどある魚に自分たちの力が勝ったという達成感がありました。その日は大漁で、前航海の悔しさを吹き飛ばしてくれました。まだ調査は一週間ほど残っています。残りも引き続き頑張ろうと思います。



上：「魚見（うおみ）」と呼ばれる見張りの様子

下：いつ群れが来てもいいように待機しているところです

